



このように出題されています 過去問題練習と解説

問 1

(AD-H18-S-21)

データ構造の一つである木構造の特徴はどれか。

- ア 階層の上位から下位に節点をたどることによって、データを取り出すことができる。
- イ 格納した順序でデータを取り出すことができる。
- ウ 格納した順序とは逆の順序でデータを取り出すことができる。
- エ データ部と一つのポインタ部で構成されるセルをたどることによって、データを取り出すことができる。

解説

正解：ア

- ア 木構造では、最上位の節点(根といいます)から、枝に沿って下位の節点をたどり、目的の節点に到着したら、そのデータを取り出します。
- イ これは、キューの特徴です。
- ウ これは、スタックの特徴です。
- エ これは、リストの特徴です。

問 2

(IP-H23-S-58)

あるキューに要素“33”，要素“27”及び要素“12”の三つがこの順序で格納されている。このキューに要素“45”を追加した後に要素を二つ取り出す。2番目に取り出される要素はどれか。

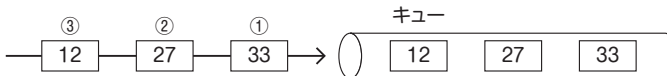
- ア 12 イ 27 ウ 33 エ 45

解説

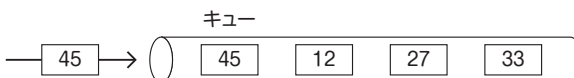
正解：イ

キューの状況を示せば、下図になります。

- (1) 要素“33”，“27”，“12”をこの順序でキューに格納する



- (2) 要素“45”をキューに追加する



- (3) キューから二つの要素を取り出す

